



2022年3月期 本決算説明会

東京エレクトロン デバイス株式会社

2022年4月27日

アジェンダ



決算報告

取締役 佐伯 幸雄

2023年3月期 業績見込み

代表取締役社長 徳重 敦之



決算報告

取締役 佐伯 幸雄

2022年3月期 決算概況



前期比 増益増収

売上高 25.6% 増

経常利益 58.2% 増

親会社株主に帰属する当期純利益61.8%増

幅広い分野での旺盛な半導体需要により増益増収
商権拡大も業績向上に寄与

東京エレクトロンデバイス長崎 土地建物交換により受贈益発生

株式会社ファーストに係る のれん及び無形固定資産の減損損失計上

業績概要 前期比

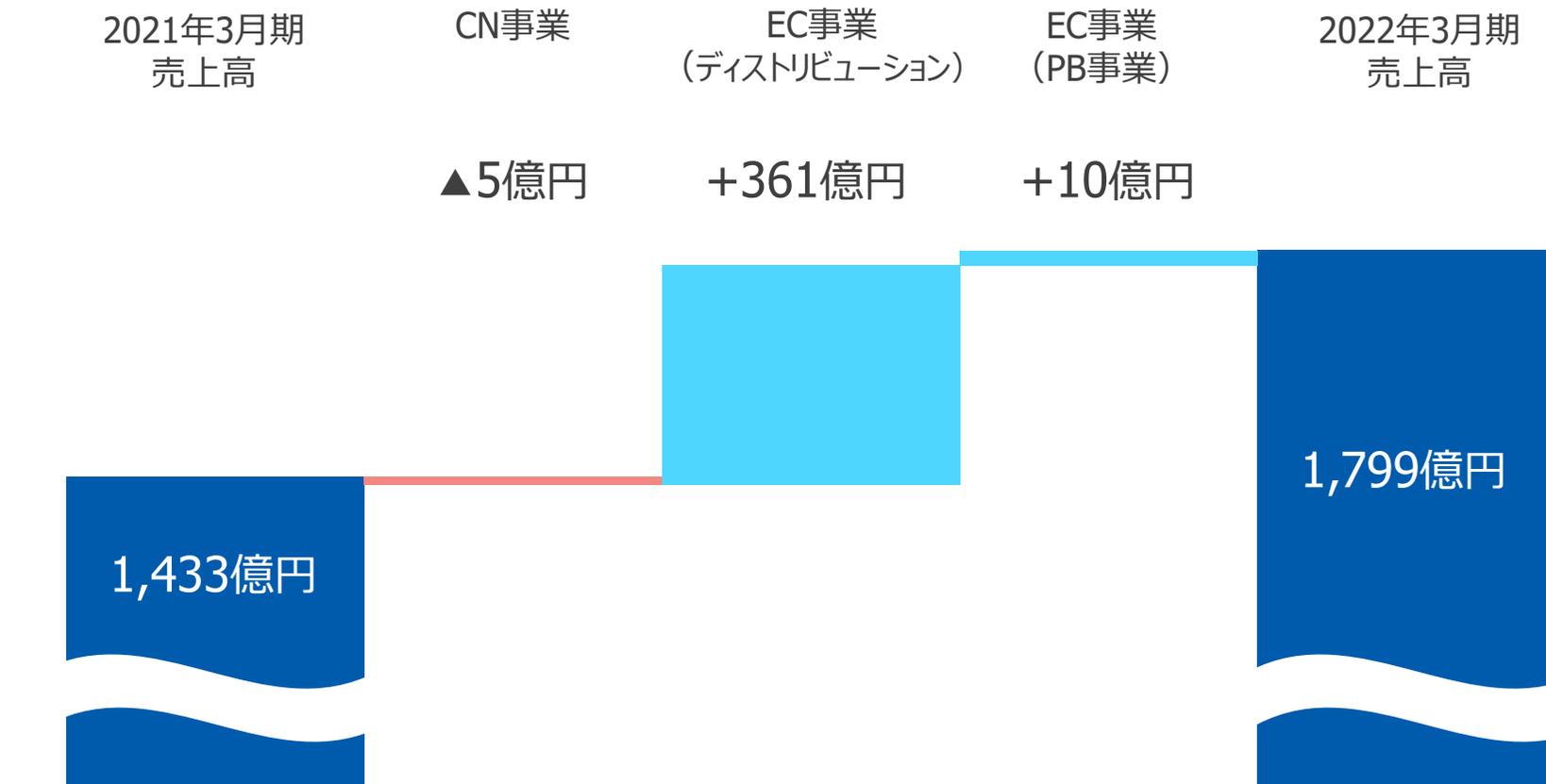


(百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	増減額	2022年3月期 予想
売上高	143,268	179,907	36,639	172,000
売上原価	122,666	154,268	31,602	
売上総利益	20,601	25,638	5,036	
販管費	15,981	17,506	1,525	
営業利益	4,620	8,131	3,510	
営業外収益	181	189	8	
営業外費用	176	1,002	826	
経常利益	4,625	7,318	2,692	6,200
当期純利益	3,143	5,085	1,941	5,200
従業員数	1,247名	1,279名	32名	

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益 ※ 2022年3月期業績予想は2021年10月28日発表のものであり、2022年4月15日に修正しております。

業績概要 売上高 増減



※金額は四捨五入で記載しております

セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。
PB事業とは、プライベートブランド事業の略称であり、従来の呼称である自社ブランド事業を呼称変更しております。
PB事業には、東京エレクトロン デバイス長崎株式会社、株式会社ファーストを含んでおります。

セグメント別 売上高・利益

- CN事業 代理店契約解消 新会計基準適用 納期遅延により 売上高減少
人員増による販管費増加でセグメント利益減少
- EC事業 半導体の供給問題あるも 商権拡大 所要増により 売上高 利益ともに大幅増加
(百万円)

	2021年3月期		2022年3月期			
	売上高	セグメント利益	売上高	増減額	セグメント利益	増減額
コンピュータシステム関連 (CN)事業	23,933	2,834	23,460	▲473	2,234	▲600
半導体及び電子デバイス (EC)事業	119,334	1,790	156,446	37,112	5,083	3,293
合計	143,268	4,625	179,907	36,639	7,318	2,692

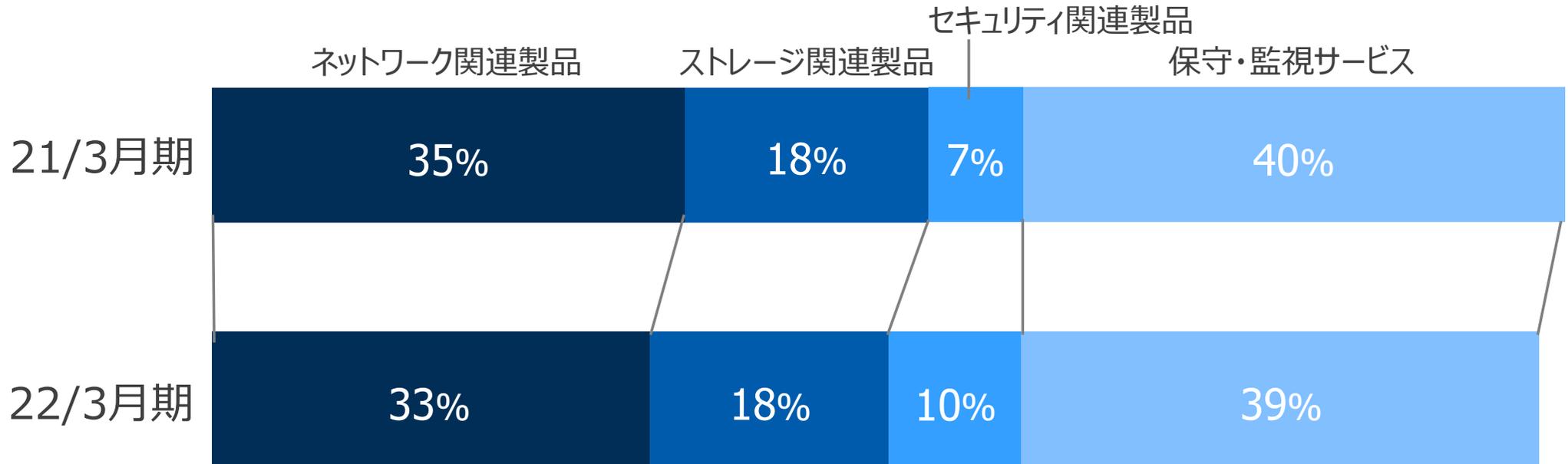
※ セグメント利益は経常利益
 ※ セグメント区分では、PB事業はEC事業に含まれております。

セグメント情報 CN事業 (1/2)



品目別売上高構成比

- ネットワーク関連製品 システムインテグレーター 通信事業者向け 低調
- ストレージ関連製品 代理店契約解消も 既存製品伸長により 微減
- セキュリティ関連製品 リモートアクセス クラウド向けセキュリティ 増加

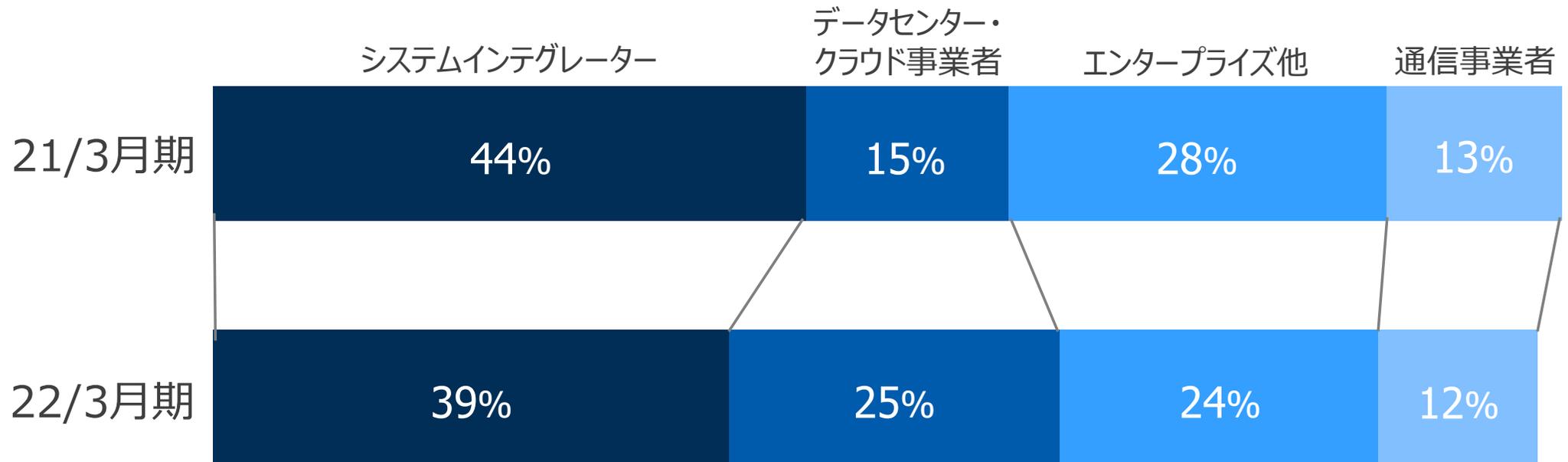


セグメント情報 CN事業 (2/2)



分野別売上高構成比

- システムインテグレーター 代理店契約解消により 減少
- データセンター・クラウド事業者 情報通信量の増大に伴い 増加
- エンタープライズ他 大型案件減 納期遅延により 減少

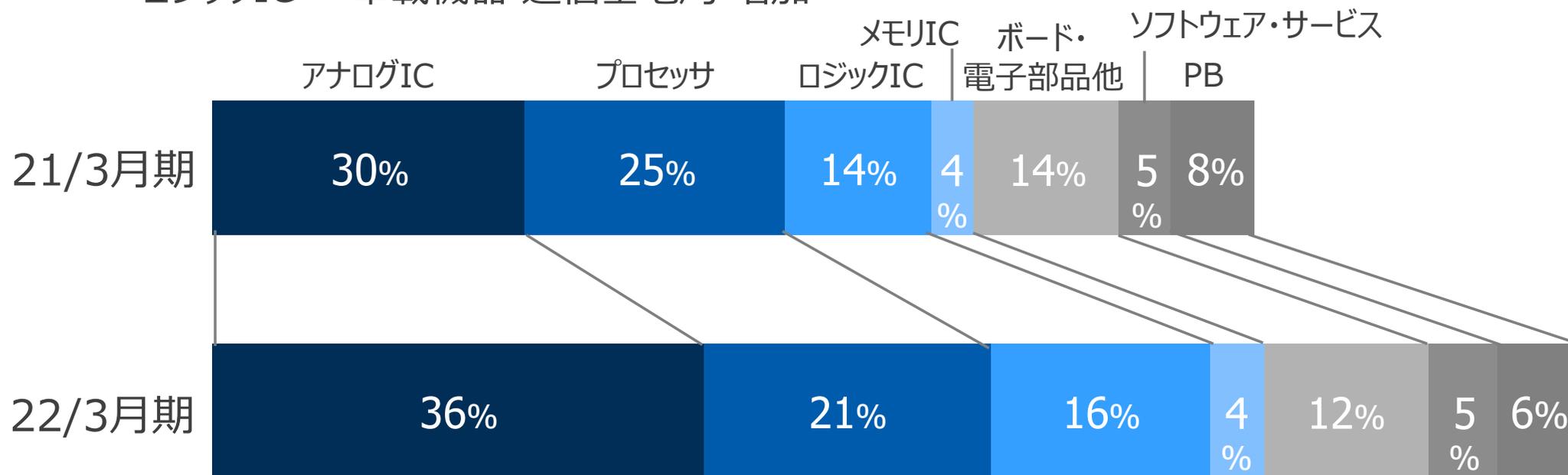


セグメント情報 EC事業 (1/2)



品目別売上高構成比

- 全品目で売上高増加
- アナログIC 商権拡大により 産業機器 大幅増加
- ロジックIC 車載機器 通信基地局 増加

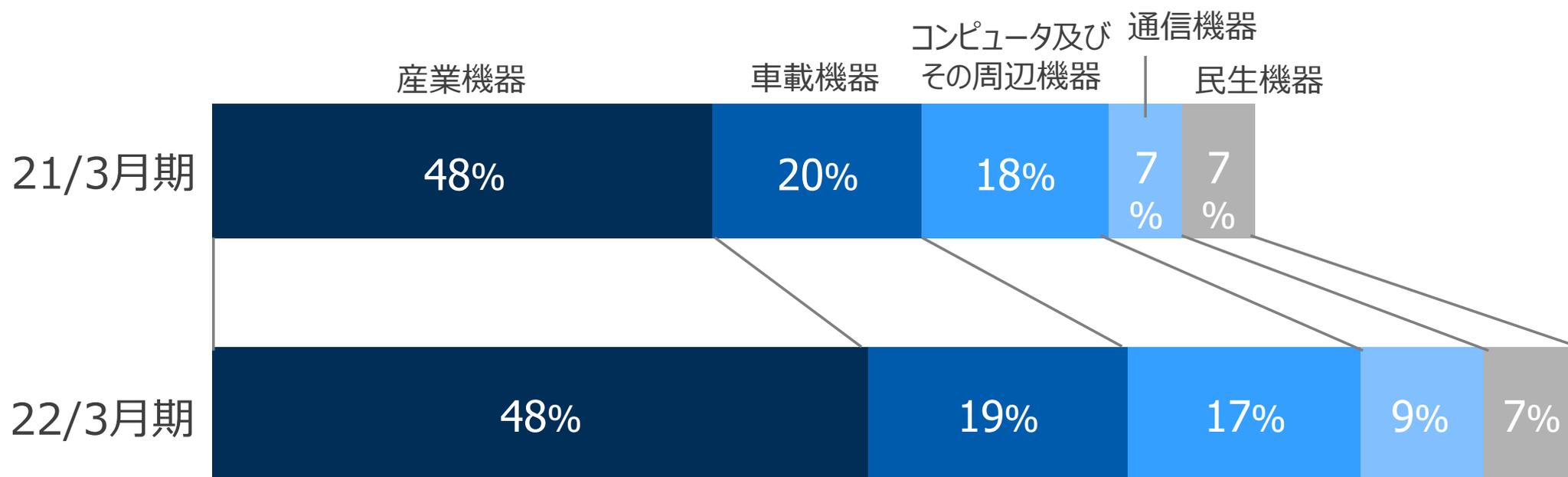


セグメント情報 EC事業 (2/2)



用途別売上高構成比

- 全分野で売上高増加
- 産業機器 商権拡大も寄与 売上高大幅増加



海外連結子会社 売上高 EC事業



- コンピュータ及びその周辺機器 車載機器 大幅増加

	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
海外連結子会社 売上高(百万円)	31,324	43,834	12,509	39.9%
海外連結子会社 売上高比率	26.2%	28.0%		
海外連結子会社 売上高(M\$)	295	390	94	32.1%
為替レート(円)	106.10	112.39		

※ 売上高比率は EC事業の売上高に対する比率です。

PB事業 売上高 EC事業



- 設計・量産受託サービス 医療機器 放送機器向け回復 部材不足影響
- TED長崎 半導体製造装置向け基板製造 スマート電源システム 好調
- ファースト 受注回復も 部材不足で納品遅延

(百万円)

	2021年3月期	2022年3月期	増減額	増減率
PB事業売上高	9,205	10,217	1,011	11.0%
売上高比率	7.7%	6.5%		

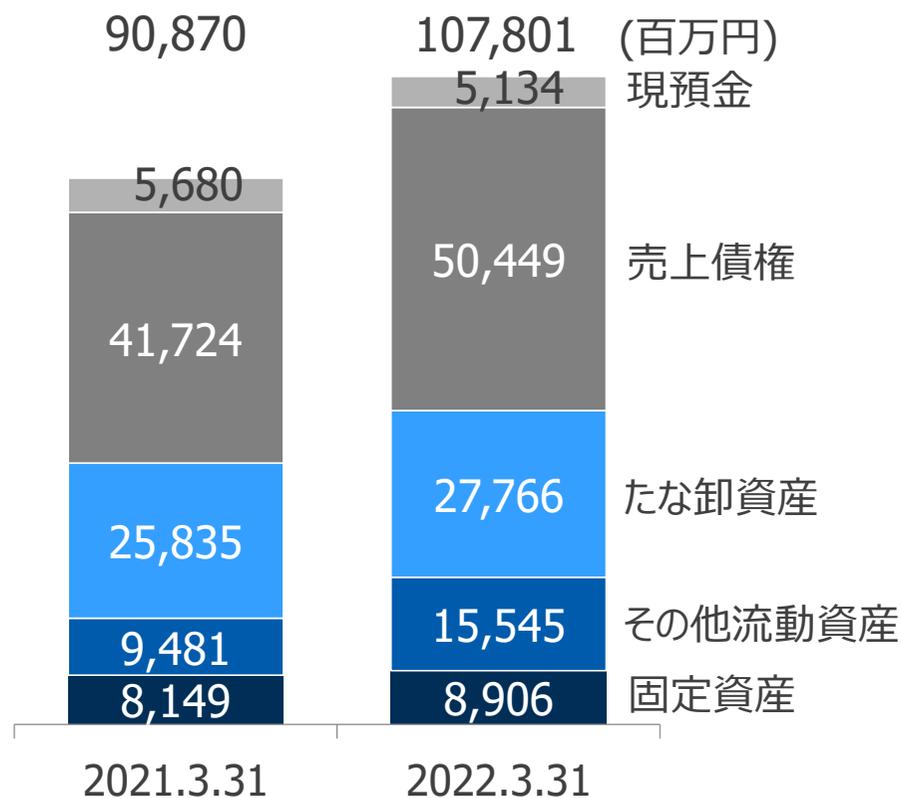
※ 売上高比率は EC事業の売上高に対する比率です。

貸借対照表



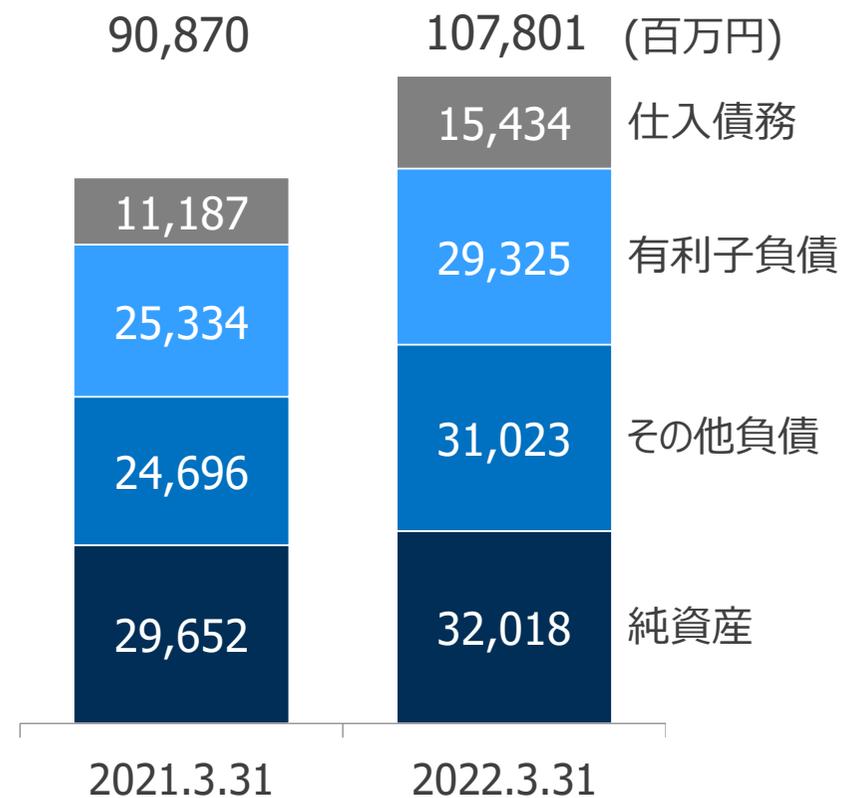
資産

- 売上増加に伴い 売上債権 増加
- 新会計基準適用により 前払費用増加



負債・純資産

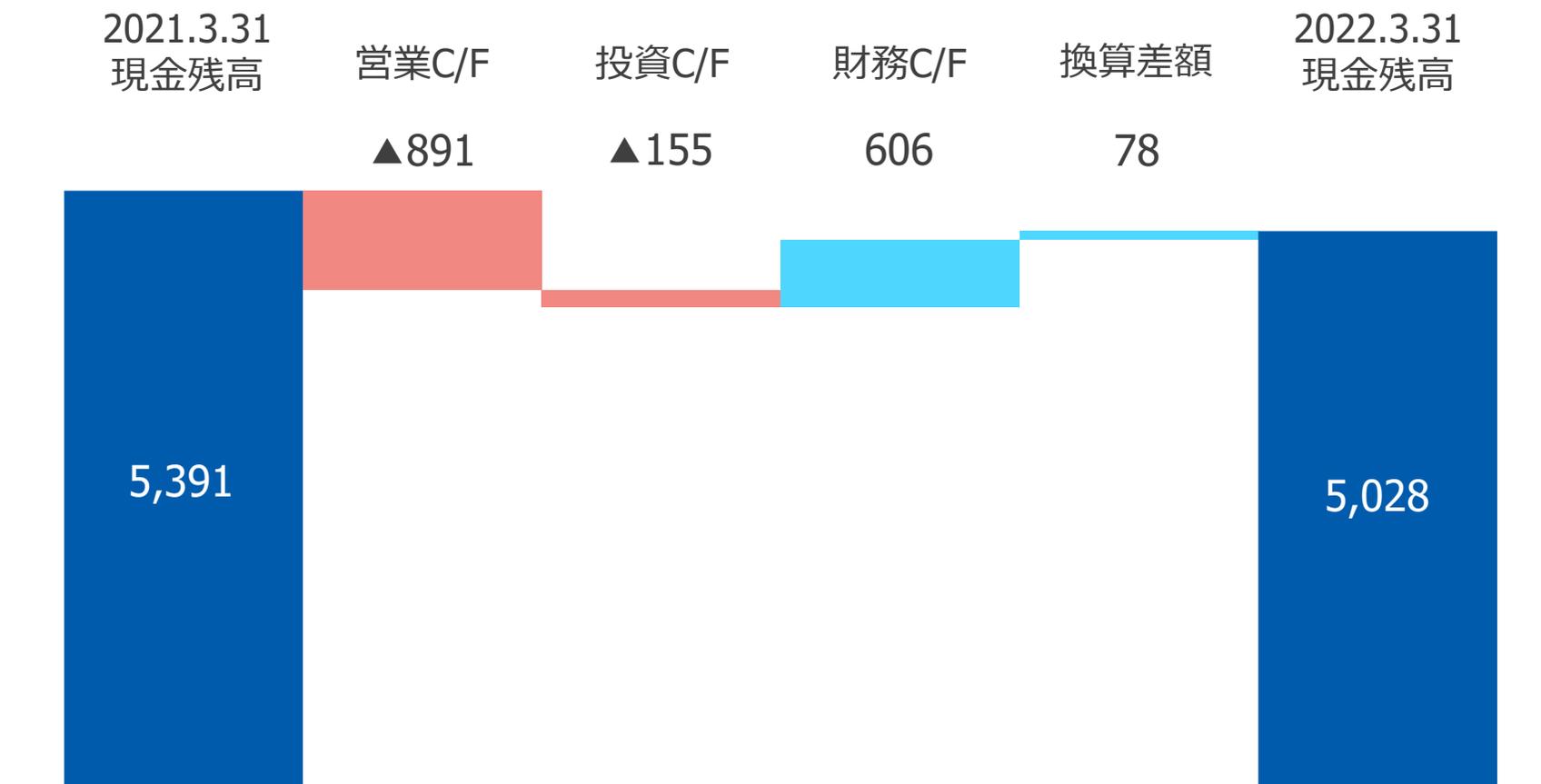
- 売上増加に伴い 仕入債務 有利子負債 増加
- 新会計基準適用により 前受金増加



キャッシュ・フロー計算書



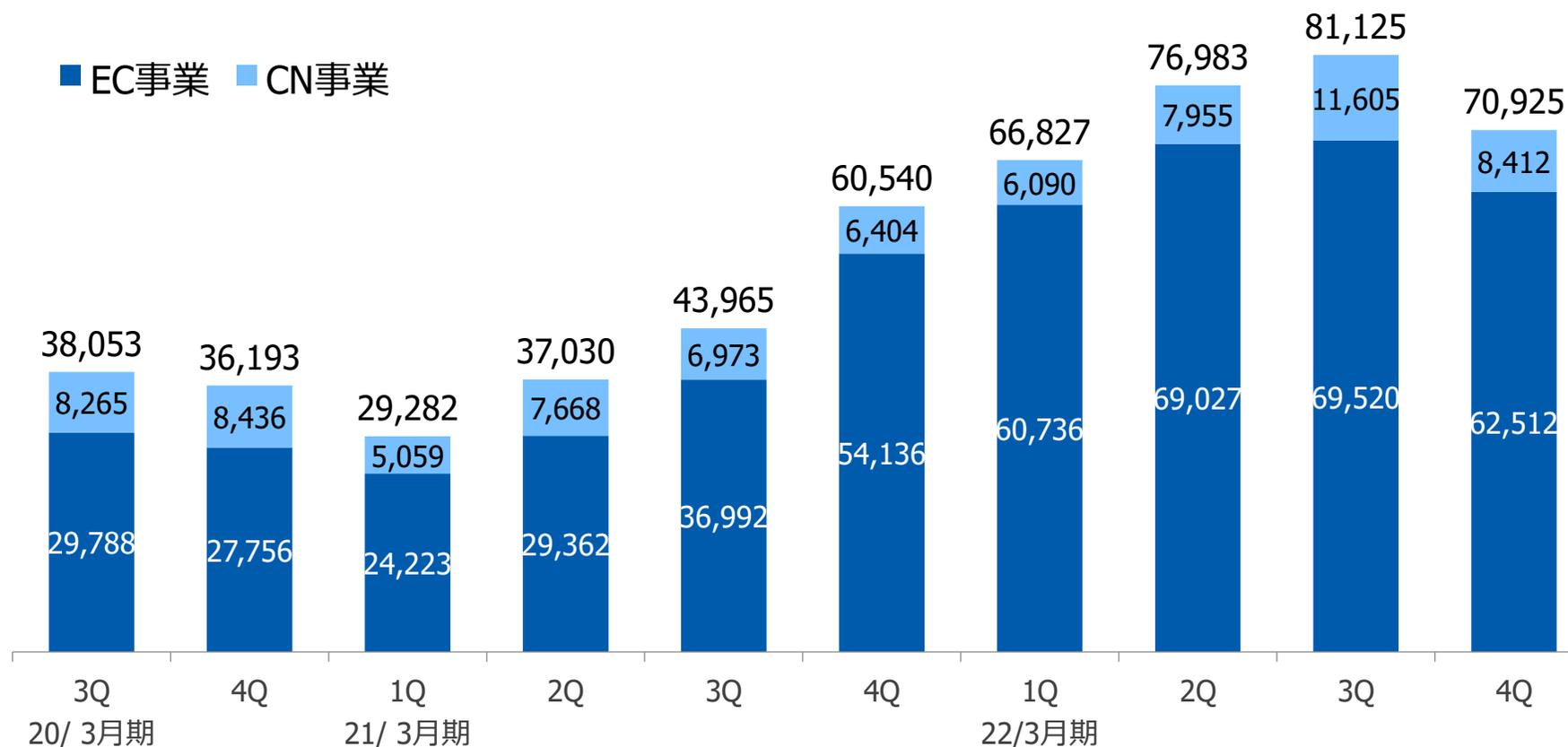
(百万円)



受注高の推移

- CN事業 3Q 4Qは データセンター・クラウド事業者向け大型案件 先行受注増加
- EC事業 2022年3月期は供給逼迫継続し 長納期受注増加 4Qは正常化の兆し

(百万円)





2023年3月期 業績見込み

代表取締役社長 徳重 敦之

2023年3月期 事業計画前提（1/2）



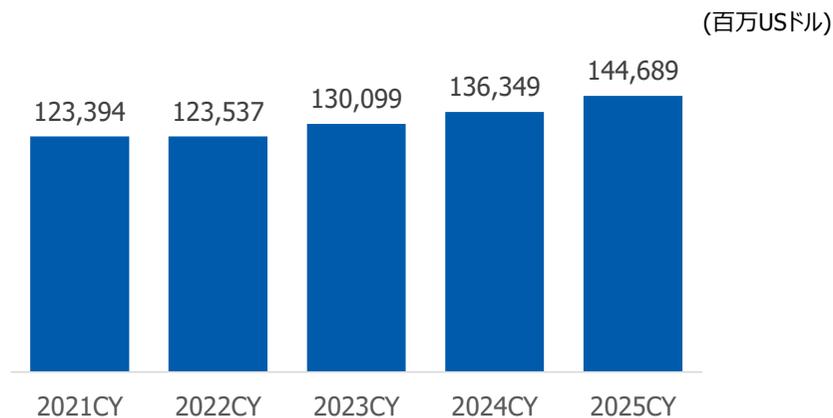
- 為替の動向：円安の水準で推移（前期比）
- 半導体需給の動向：上期は逼迫継続、下期より薄日が差す
- ロシア・ウクライナ問題：当社への事業影響の予測困難
 - 事業計画に組み入れず
- 新型コロナウイルス感染の動向：経済活動への影響は軽減
 - 業績への影響は軽微

2023年3月期 事業計画前提 (2/2)

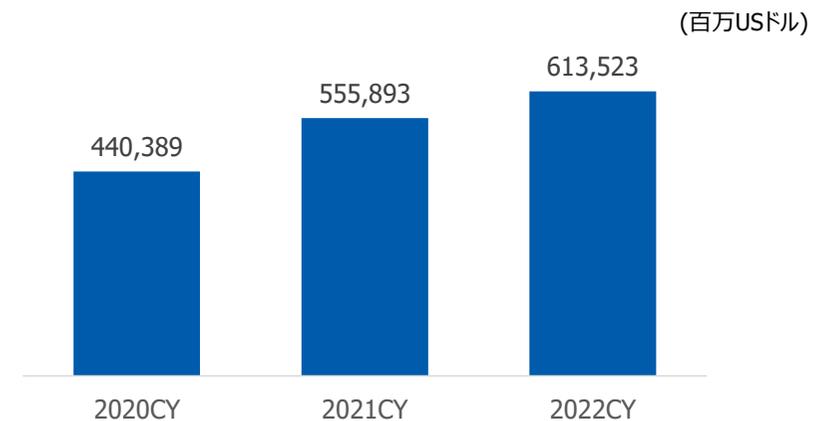


● 市場成長を上回る 事業成長を達成

国内ITサービス市場予測：4.1%
(CAGR :2021→2025)



WW半導体市場予測：10.4%
(2021→2022)



『出典：グラフはGartner リサーチに基づき東京エレクトロンデバイスが作成。
Gartner®, Forecast: IT Services, Worldwide, 2020-2026, 1Q22 Update,
Colleen Graham et al., 30 March 2022, End-User Spending by Geography
GARTNERは、Gartner Inc.または関連会社の米国およびその他の国における
登録商標およびサービスマークであり、同社の許可に基づいて使用しています。
All rights reserved. 』

『出典：WSTS, News Release , 18 March 2022』

2023年3月期 業績見込み

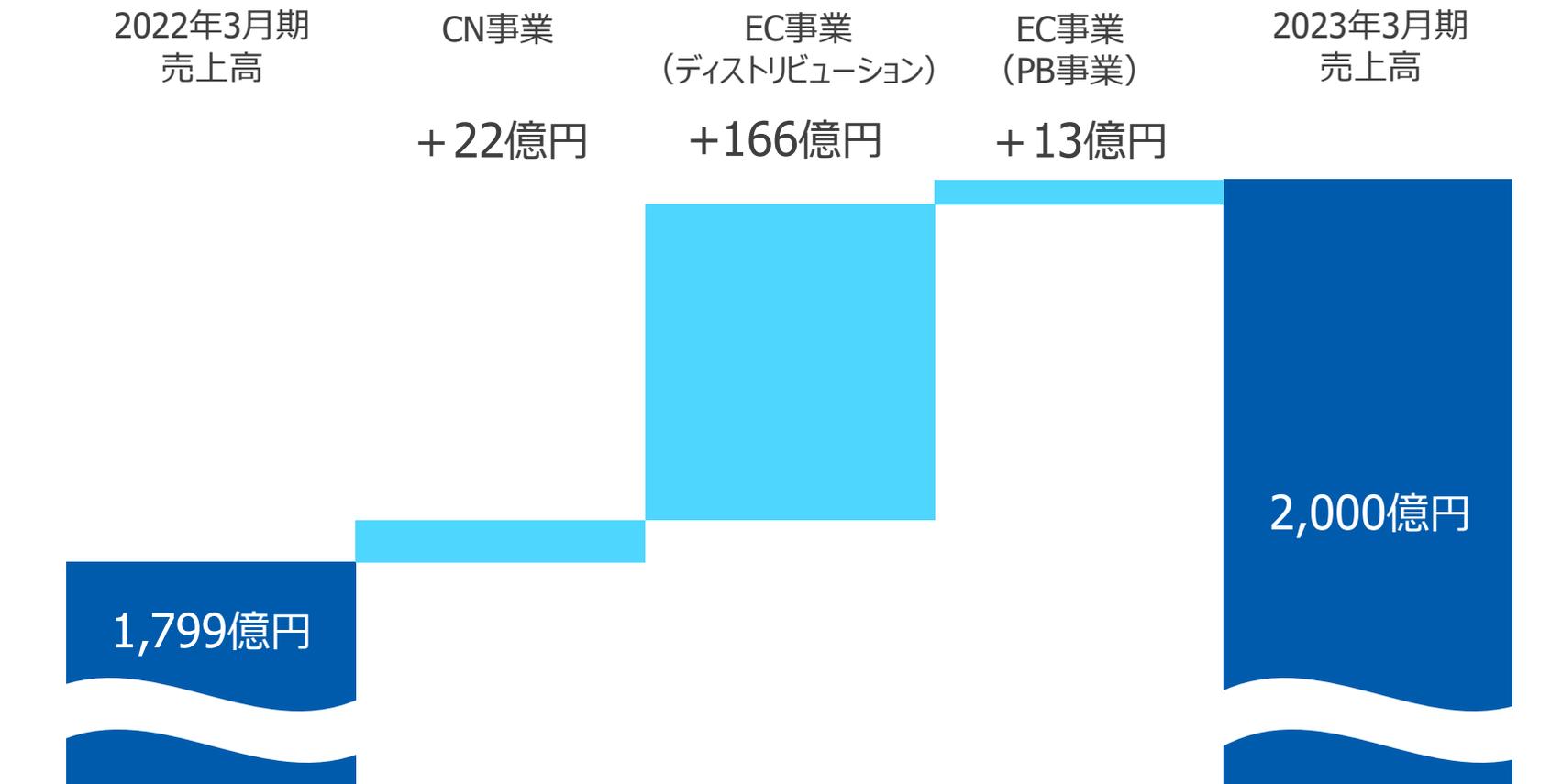


(百万円)

	2022年3月期	2023年3月期			対前期比	
	通期	上期予想	下期予想	通期予想	増減額	増減率
売上高	179,907	94,500	105,500	200,000	20,092	11.2%
CN事業	23,460	11,350	14,300	25,650	2,189	9.3%
EC事業(連結)	156,446	83,150	91,200	174,350	17,903	11.4%
EC事業	146,229	78,050	84,800	162,850	16,620	11.4%
PB事業	10,217	5,100	6,400	11,500	1,282	12.6%
経常利益 (利益率)	7,318 (4.1%)	3,650 (3.9%)	4,850 (4.6%)	8,500 (4.3%)	1,181	16.2%
当期純利益 (利益率)	5,085 (2.8%)	2,540 (2.7%)	3,360 (3.2%)	5,900 (3.0%)	814	16.0%

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

2023年3月期 業績見込み 売上高増減



※金額は四捨五入で記載しております

VISION2025 達成に向けた 重点事業



利益成長 次なる有望事業の促進

- CN事業
- セキュリティ関連製品 及び サービス
 - AI 関連サービス (AI評価・検証)

- EC事業
- 設計・量産受託サービス
 - クラウドサービス (Azure)

- PB事業
- 医療・検体検査装置 ODM事業
 - ロボットビジョンの高機能化
 - モノづくりシステム 海外拡販

※ODM (Original Design Manufacturing)

独自に開発製造した製品を他社ブランドで提供するビジネス

CN事業 トピックス

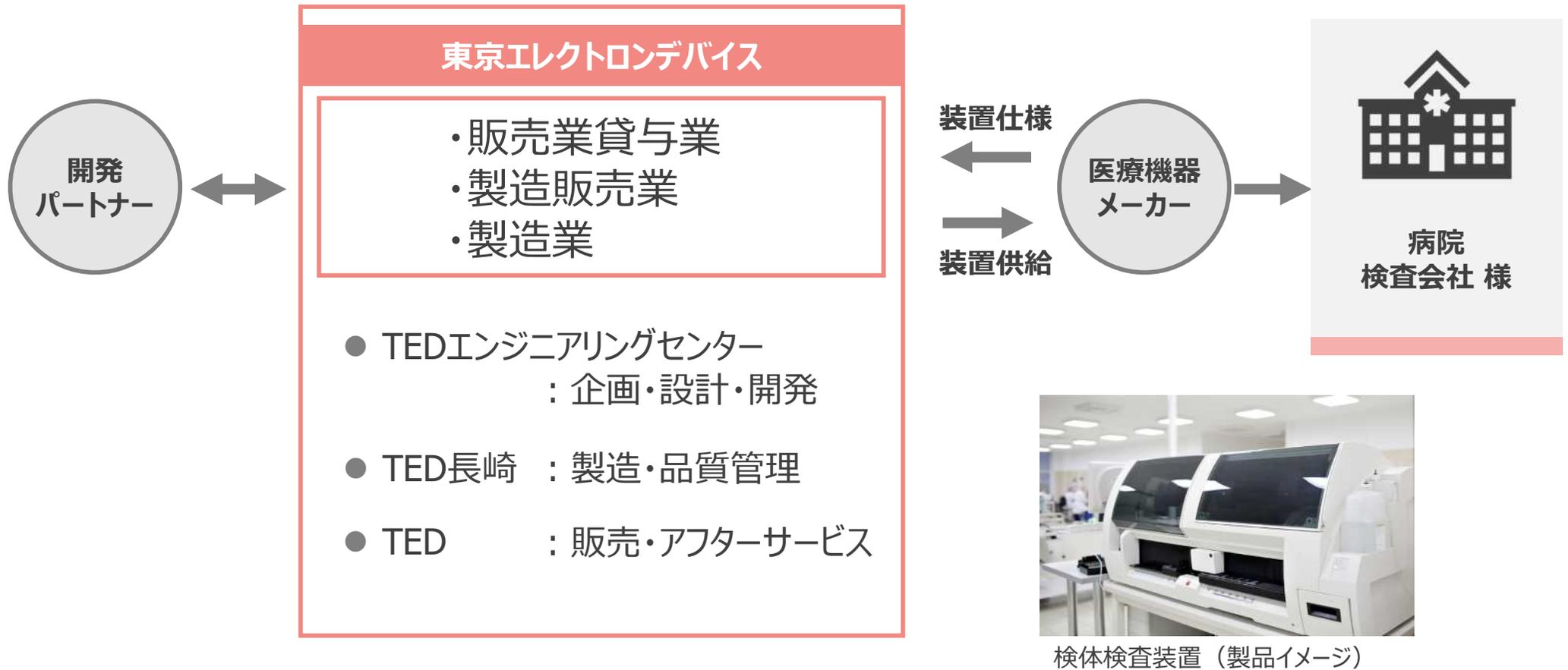
- セキュリティ関連製品 及び サービス
- AI 関連サービス (AI評価・検証)



※TED-SOC (TED - Security Operation Center) TEDが提供する、サイバー攻撃に対する24時間365日のセキュリティ運用支援

PB事業 トピックス

医療・検体検査装置 ODM事業

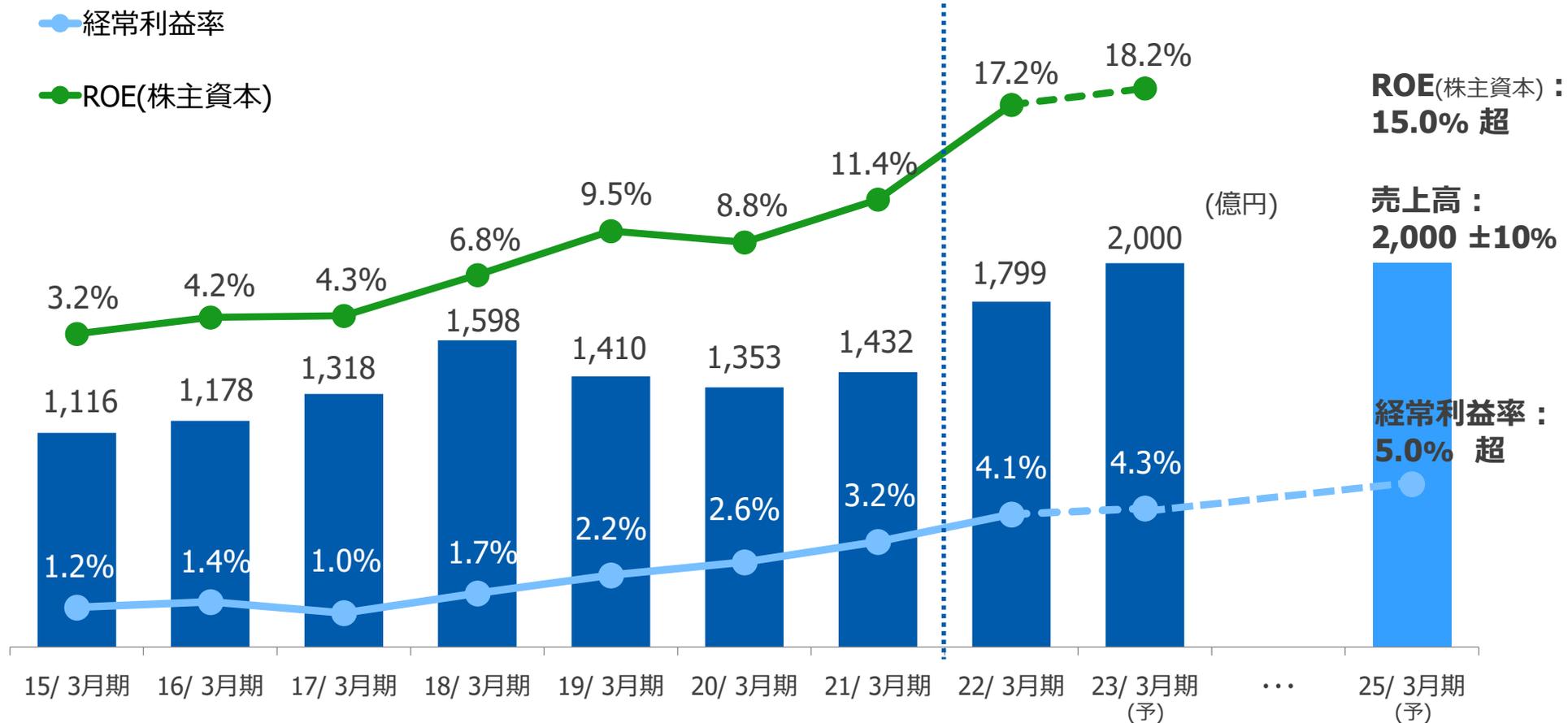


中期経営計画 実績と計画



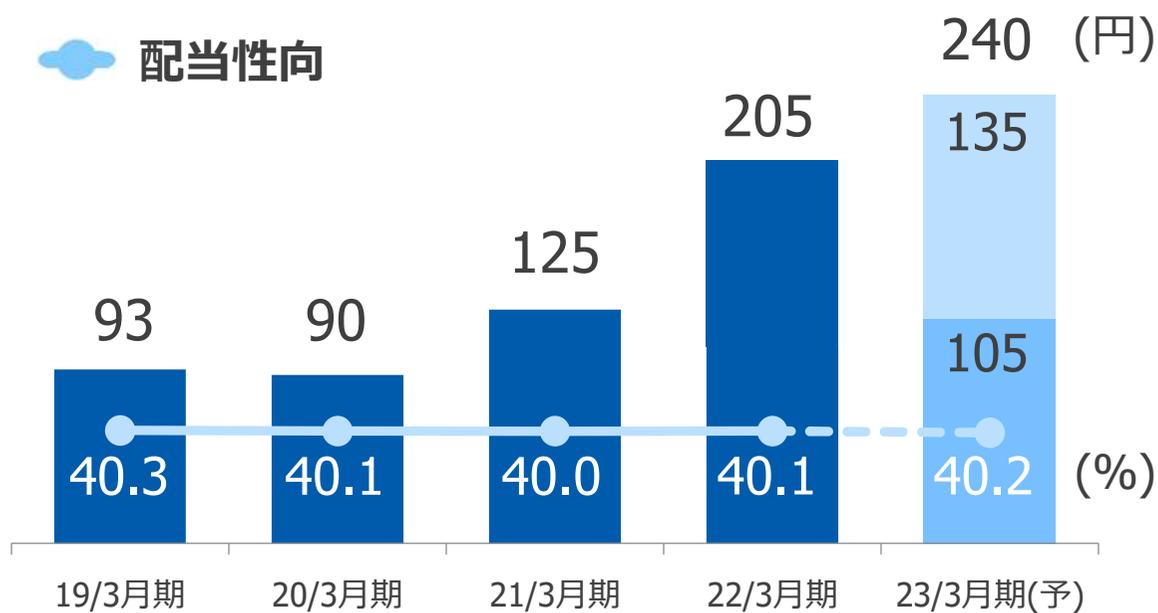
VISION2020

VISION2025



1株当たり配当金

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
中間	40円	105円	(予定) 105円
期末	85円	100円	(予定) 135円



● 配当政策

- 配当性向 40%
- 安定的・継続的な配当

The logo features a stylized 'C' composed of three curved segments: a blue segment on the left, a green segment at the top, and a red segment at the bottom. To the right of this 'C' is the text 'onnect Beyond' in a bold, black, sans-serif font.

本資料に関する注意事項

本資料で述べられている将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに構築されたものです。当社の業績に直接的・間接的に影響を与える様々な要因により、今後の業績見通しが本資料と異なる可能性があることをあらかじめご了承ください。

また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。

本資料に掲載された会社名、製品名、サービス名ならびにロゴは、各社の商標または登録商標です。



補足資料

中期経営計画 VISION2025



想定する事業環境

Society 5.0 の到来

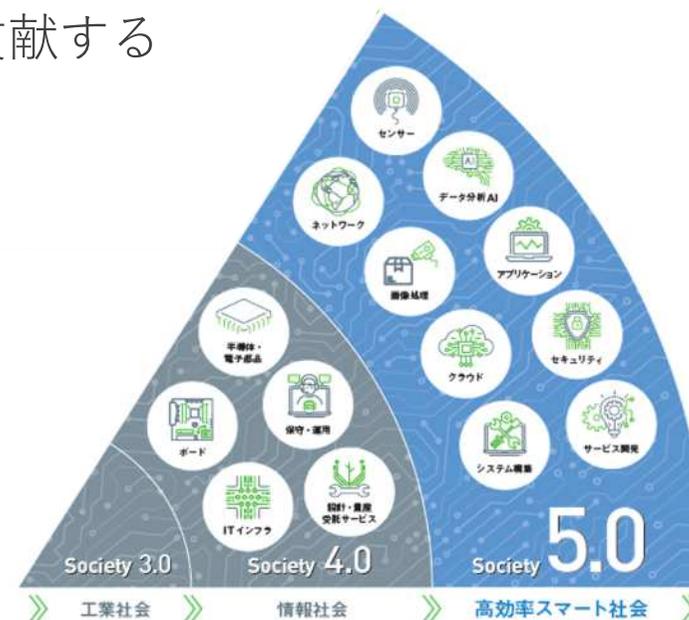
低成長経済下における
高効率スマート社会



当社のMISSION

DRIVING DIGITAL TRANSFORMATION

デジタルトランスフォーメーションを
実現する製品・サービスを提供し
高効率スマート社会の持続的発展に
貢献する



技術商社機能を持つメーカーへ

進化する技術商社機能

- データ・サービス・ストックビジネスを利益源泉とするビジネスモデル
- メーカー事業の成長に資する顧客基盤の維持・拡大
- 安定的な利益基盤の構築

メーカーとして目指す形

- モノづくりシステムメーカー
- ODMメーカー
- 課題解決型の設計開発部門
- 高効率スマート工場

増益増収（増益率＞増収率）による持続的成長を目指す

2025年3月期

- 売上高 2,000 億円 ±10%
- 経常利益率 > 5 %
- ROE（株主資本） > 15 %

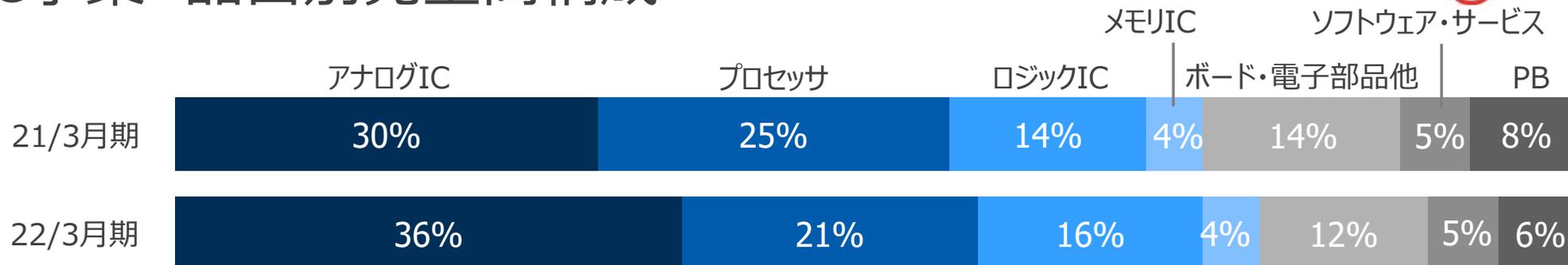
	売上高構成比	経常利益率
CN事業	20 %	> 13 %
EC事業	70 %	> 2 %
PB事業	10 %	> 10 %

CN事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
ネットワーク関連製品	▲10.2%	システムインテグレーター 通信事業者向け 低調 データセンター向けスイッチ好調 官公庁向け増加	アリスタネットワークス F5ネットワークス エクストリームネットワークス
ストレージ関連製品	▲4.7%	代理店契約解消によりシステムインテグレーター向け SANスイッチ減少 エンタープライズ向け大型案件減少 データセンター向けフラッシュストレージ増加	ピュアストレージ デル・テクノロジーズ
セキュリティ関連製品	40.9%	リモートアクセス クラウド向けセキュリティ需要増加	ネットスコープ ニュータニックス
保守・監視サービス	▲0.8%	新会計基準適用により売上減 エンタープライズ 通信事業者向け機器保守増製品の 納期遅延によりサービス開始遅延	TED

EC事業 品目別売上高構成



品目	増減率	主な要因	主な仕入れ先
アナログIC	57.8%	商権拡大により 産業機器大幅増加	TI / NXP
プロセッサ	10.9%	産業機器 コンピュータ周辺機器 増加	NXP / TI / インテル / インフィオン
ロジックIC	48.5%	車載 通信基地局向け増加	TI / NXP / ラティス / マックスリア / インフィオン / ソシオネクスト / イケリタス
メモリIC	31.6%	車載 産業機器増加	インフィオン
ボード・電子部品他	11.0%	新会計基準適用により コンピュータ周辺機器減少 代理店契約解消で産業機器減少 通信基地局向け増加	NXP / ウェスタンデジタル / ハギワラソリューションズ / ams / アトバンテック
ソフトウェア・サービス	13.5%	通信機器 クラウドビジネス増加	マイクロソフト / マカフィー
PB	11.0%	設計・量産受託サービス TED長崎 増加	TED / TED長崎 / ファースト

EC事業 用途別売上高構成



用途	増減率	主なアプリケーション	当社の傾向
産業機器	48.2%	医療機器 放送機器 監視カメラ FA機器 計測器 工業用ロボット 工作機械 半導体製造装置 インバータ	商権拡大によりアナログIC ロジックIC増加 半導体製造装置 放送機器向けIC増加 代理店契約解消により電子部品減少
車載機器	19.5%	ナビゲーション カーオーディオ ボディ系	所要増によりロジックIC増加 商権拡大によりアナログIC IC増加
コンピュータ及びその周辺機器	18.5%	複合プリンタ プロジェクタ OA機器 ストレージ サーバー PC及び付属機器 POS	所要増によりPCサーバー向けIC増加 商権拡大によりプロジェクタ MFP向けロジックIC増加 新会計基準適用により電子部品減少
通信機器	6.8%	ルータ 伝送装置 基地局	基地局向け 電子部品 アナログIC ロジックIC増加
民生機器	7.0%	デジタルカメラ デジタルビデオカメラ TV DVD AV機器 家庭用ゲーム リモコン 白物家電	ゲーム機 電子楽器向けアナログIC増加

品目



	品目	主な製品	機能
CN事業	ネットワーク関連製品	ネットワーク負荷分散装置 イーサネットスイッチ	インターネットの接続負荷の分散 スイッチングハブ
	ストレージ関連製品	フラッシュストレージ	大容量データに高速に接続、記憶する
	セキュリティ関連製品	エンドポイント ネットワーク クラウド	コンピュータシステム、ネットワーク、データなどを、攻撃や 破損、不正アクセスから保護する
	保守・監視サービス	機器の保守サービス セキュリティ監視サービス	
EC事業	アナログIC	アナログIC	色々な用途に共通に使用されるIC
	プロセッサ	CPU DSP	電子機器の頭脳 演算機能・制御機能
	ロジックIC	画像処理用IC 通信・ネットワーク用IC ASIC PLD	論理回路をパッケージ化したIC 特定用途向けに作ら れた専用IC お客様の仕様に応じて作られる固有IC
	メモリIC	SRAM FRAM MRAM フラッシュメモリ	記憶用IC 書込み読出しが可能なものや 読出しのみのものがある
	ボード・電子部品他	ボード 電源 光学部品	プリント配線基板上にIC 電源 コネクタなどの部品を 実装した製品 (ボード)
	ソフトウェア・サービス	ソフトウェア クラウドサービス	企業向け産業機器に組み込まれるソフトウェア サブスクリプションでのサービス提供
	PB	設計・量産受託サービス 自社ブランド製品	お客様の仕様に応じた基板の設計・開発・量産 製造業向け機器